

## 2021 年度通常総会添付書類

### <2021 年度事業報告>

#### I. 事業の概要

公益社団法人日本ガスタービン学会は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律により認定された公益目的事業（事業番号：公1）「ガスタービン及びエネルギー関連技術の発展とその普及・振興を目的とする事業」を行う。2021年度（2021年3月1日～2022年2月28日）は下記を実施した。

##### (1) 研究発表会及び学術講演会等の開催（定款第4条1号）

時 期	名 称	内 容	場 所	参加者数	演題数
2021/10/12	ガスタービン市民フォーラム 2021	「時代のニーズと航空機用エンジンの技術開発～カーボンニュートラルに向けた水素航空機～」	Zoom によるオンライン開催	244 名	1
2021/10/13-14	第 49 回日本ガスタービン学会定期講演会	会員の研究・開発成果の発表，定期講演会講演論文集発行(180 部)	Zoom によるオンライン開催	170 名	52
2021/10/15	2021 年度見学会	企業設備見学（3 社）	Zoom によるオンライン開催	266 名	-
2021/12/21	第 33 回ガスタービン教育シンポジウム	若手技術者および学生の教育(講義)	Zoom によるオンライン開催	82 名	3
2021/12/22	第 9 回男女共同参画推進イベント	「GT 業界各社における仕事と働き方」	Zoom によるオンライン開催	60 名	5
2022/1/27-28	第 50 回ガスタービンセミナー	「持続可能社会の実現に向けたガスタービンの最新技術動向」	Zoom によるオンライン開催	95 名	10

##### (2) 学会誌及び学術書の刊行（定款第4条2号）

図 書 名	発行年月日	発行部数
日本ガスタービン学会誌	2021/3/19, 5/20, 7/20, 9/17, 11/19, 2022/1/27	2, 020
International Journal of Gas Turbine, Propulsion and Power Systems	2021/4, 9, 12, 2022/1	Web 掲載

##### (3) 内外関連学協会との連携並びに協力（定款第4条3号）

2021 年度に継続して共催・協賛した行事は 35 件であり、新規のものは下記の 3 件である。

種類	開催時期	名 称	場 所	関連団体名
協賛	2021/3/10	第 1 回「富岳」流体予測革新プロジェクトシンポジウム	WebEx によるオンライン開催	東京大学生産技術研究所革新的シミュレーション研究センタ

協賛	2021/11/6	21-89 特別講演会「部門 30 周年記念講演会 「Energy systems for the next decade」」	Zoom によるオンライン 開催	日本機械学会（動力エ ネルギーシステム部 門）
協賛	2021/11/26	文部科学省「富岳」成果創出加速プログラ ム「スーパーシミュレーションと AI を連 携活用した実機クリーンエネルギーシス テムのデジタルツインの構築と活用」第 2 回シンポジウム	Zoom によるオンライン 開催	東京大学大学院工学 系研究科 「富岳」成 果創出加速プログラ ムプロジェクト

ASME/IGTI が毎年開催する Turbo Expo の展示会に Participating Organization として参加してきたが、今年度の Turbo Expo2021 はオンライン開催となったため参加できなかった。なお、Participating Organization の契約を次年度以降も継続する予定である。

日本学術会議協力学術研究団体および公益社団法人日本工学会構成団体として学協会共通の諸課題について情報交換を行なった。

#### (4) ガスタービン及びエネルギー関連技術に関する研究、調査（定款第 4 条 4 号）

名 称	実 施 期 間	調 査 内 容
「国産ガスタービン・過給機生産統計（2024 年版）」の資料収集および公表	毎年度継続して実施中	我国におけるガスタービン及び過給機の生産統計に関する資料を収集し、纏めると共に、2020 年資料を学会誌 9 月号に掲載した。
ガスタービンを考える会の開催	毎年度継続して実施中	産業用および航空用ガスタービン技術の方向性や戦略について調査検討し、プロジェクト案の策定、実現方策・体制案の検討などを行った。
ガスタービン研究開発プロジェクトに関する調査研究	2018 年度から実施中	航空用ガスタービン技術の共同研究プロジェクトである国内共同利用材料データベースの構築を調査研究委員会で推進するとともに、その後続プロジェクトに着手した。
産官学連携に関する調査研究	毎年度継続して実施中	技術開発における産官学連携の現状や課題を調査し、有機的連携やプロジェクト実現の方策を検討した。また、コロナ禍における地方企業との懇談会のあり方を検討するとともに、有効な産官学連携のスキームを検討した。

#### (5) 研究の奨励及び研究業績の表彰（定款第 4 条 5 号）

ガスタービン及びエネルギー関連技術に関連した研究及び技術開発を奨励するため、2 年に一度、優れた研究、技術に対して、日本ガスタービン学会賞（論文賞、技術賞、奨励賞）を授与している。2021 年度は、学会賞審査の年度にあたるため、学会賞審査委員会において、学会賞の審査を行なった。その結果、論文賞 2 件、技術賞 2 件、奨励賞 1 件を選出した。

若手人材育成のため、第 49 回日本ガスタービン学会定期講演会において優れた研究発表を行った学生（2 名）を表彰（日本ガスタービン学会学生優秀講演賞）した。

名 称	受賞内容 ・ 受賞者
2021 年度日本ガスタービン学会賞 [論文賞]	「Prediction of CO emissions in turbulent super lean premixed combustion under pressurized conditions using an LES/non-adiabatic FGM approach」 柚木 啓太（三菱重工業(株)）、西家 隆行（(株)数値フローデザイン）、黒瀬 良一（京都大学） (JGPP Volume12, Number3 (September 2021))
	「超耐環境性高強度酸化物系セラミック複合材料用強化繊維の開発」 長谷川 良雄、秦 青、鉄井 利光（(国研)物質・材料研究機構） (日本ガスタービン学会誌 49 巻 3 号 2021 年 5 月)
2021 年度日本ガスタービン学会賞 [技術賞]	「水素専焼ドライ低 NOx 燃焼技術を用いた燃焼器開発と熱電供給実証」 堀川 敦史、足利 貢、山口 正人、岡田 邦夫、青木 茂樹（川崎重工業(株)）
	「低 NOx アンモニア専焼マイクロガスタービン発電の研究・開発」 (株)トヨタエナジーソリューションズ、東北大学、(国研)産業技術総合研究所

2021年度日本ガスタービン学会賞 [奨励賞]	與那國 優希 (長岡技術科学大学) 対象論文:「一方向Ni基超合金の冷却孔周囲の破損モード予測法の提案」 (日本ガスタービン学会誌 48巻4号 2020年7月)
2021年度日本ガスタービン学会学生優秀講演賞	上利 祐貴 (早稲田大学大学院) 「遠心圧縮機の羽根なしディフューザ失速における羽根車内部流れ場の影響」
	鮎川 真也 (京都大学大学院) 「アンモニア燃焼の着火遅れ時間, 層流燃焼速度およびMarkstein長さに関する評価」

(6) その他本学会の目的を達するために必要な事業 (定款第4条7号)

ホームページからの情報発信の充実化を図るとともに、ソーシャル・ネットワーキング・サービスによる情報発信の強化に努めた。

## II. 運営組織の概要

### 1. 役員・会員・職員

#### (1) 役員 (理事、監事)

2022年2月28日現在

役名	氏名	常勤・非常勤	就任年月日	手当	担当業務	所属
会長 代表理事	太田 有	非常勤	2020/4/16	なし	業務の総括	早稲田大学
副会長 代表理事	福泉 靖史	非常勤	2021/4/16	なし	業務の総括	三菱重工業(株)
執行理事	辻田 星歩	非常勤	2021/4/16	なし	法人管理 総務	法政大学
執行理事	黒木 英俊	非常勤	2021/4/16	なし	法人管理 企画 (兼務) 公1 (3) 表彰・助成	三菱重工業(株)
執行理事	大石 勉	非常勤	2018/4/23	なし	法人管理 財務	(株) I H I
執行理事	笠 正憲	非常勤	2021/4/16	なし	法人管理 ガバナンス コンプライアンス	川崎重工業(株)
執行理事	鈴木 雅人	非常勤	2020/4/16	なし	法人管理 国際関係 公1 (1) 国際会議 (兼務)	(国研) 産業技術総合研究所
執行理事	渡邊 裕章	非常勤	2021/4/16	なし	公1 (1) 学術講演会	九州大学
執行理事	姫野 武洋	非常勤	2020/4/16	なし	公1 (1) 集会行事	東京大学
執行理事	石坂 浩一	非常勤	2021/4/16	なし	公1 (1) 集会行事	三菱重工業(株)
執行理事	高橋 徹	非常勤	2021/4/16	なし	公1 (1) 技術普及	(一財)電力中央研究所
執行理事	新関 良樹	非常勤	2020/4/16	なし	公1 (2) 学会誌編集	徳島文理大学
執行理事	渡邊 啓悦	非常勤	2020/4/16	なし	公1 (2) 学会誌編集	(株)荏原製作所

執行理事	及部 朋紀	非常勤	2020/4/16	なし	公1(2) 調査研究	防衛装備庁
執行理事	鈴木 伸寿	非常勤	2020/4/16	なし	公1(2) 広報	東芝エネルギーシステムズ(株)
理事	桂田 健	非常勤	2021/4/16	なし	公1(1)	(株)JALエンジニアリング
理事	清野 幸典	非常勤	2020/4/16	なし	公1(2)	東北電力(株)
理事	福谷 正幸	非常勤	2020/4/16	なし	公1(2)	(株)本田技術研究所
理事	藤原 仁志	非常勤	2021/4/16	なし	公1(2)	(国研)宇宙航空研究開発機構
理事	岩井 裕	非常勤	2021/4/16	なし	公1(2)	京都大学
監事	今成 邦之	非常勤	2021/4/16	なし	業務監査	(株)IHI
監事	二村 尚夫	非常勤	2021/4/16	なし	業務監査	(国研)宇宙航空研究開発機構

## (2) 会員

会員種別	会 員 数		増減数
	本年度末 2022年2月28日現在	昨年度末 2021年2月28日現在	
正会員	1812名	1840名	△28名
賛助会員	105社(137口)	111社(143口)	△6社(△6口)
学生会員	32名	29名	3名
終身会員	67名	63名	4名
名誉会員	41名	43名	△2名

\*正会員増減数には、定款第11条及び会員に関する規程第15条による「資格喪失者」3名減を含む。

## (3) 職員

常勤職員 1名、 嘱託職員 2名 (2022年2月28日現在)

## 2. 役員会等

### (1) 理事会

開催月日	議 事 事 項	会議の結果
2021/3/16	1) 会員入退会、資格喪失の件 2) 臨時委員会解散の件 3) 2020年度通常総会および関連行事開催、総会招集通知の件 4) 2020年度通常総会議案の件 5) 2020年度事業報告および附属明細書の件 6) 2020年度計算書類および財産目録の件 7) 2021年度事業計画・予算の件 8) 2021年度理事・委員長候補者(案)の件 9) 代表理事・執行理事報告 10) 2020年度監事監査報告 11) 各委員会、事務局報告 12) 2021年度第1回理事会議事録	全会一致で承認/確認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 了承 了承 了承 全会一致で承認

2021/4/16	1) 代表理事選定の件 2) 執行理事選定の件 3) 業務分担の件 4) 2021 年度第 1 回臨時理事会議事録	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認
2021/5/21	1) 理事会引継書の件 2) 会員入退会の件 3) 財務状況報告の件 4) 委員会構成の件 5) 内閣府公益認定等委員会への提出書類の件 6) 日本内燃機関連合会会員継続の件 7) 事務局 6 月度賞与の件 8) 代表理事・執行理事報告 9) 2021 年度理事会開催日程報告 1 0) 各委員会、事務局報告 1 1) 2021 年度第 2 回理事会議事録	全会一致で承認 全会一致で承認／確認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 了承 了承 了承 全会一致で承認
2021/7/2	1) 会員入退会の件 2) 財務状況報告の件 3) 委員会構成の件 4) IGTC2023開催の件 5) 代表理事・執行理事報告 6) 各委員会、事務局報告 7) 2021 年度第 3 回理事会議事録	全会一致で承認／確認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 了承 了承 全会一致で承認
2021/9/3	1) 会員入退会の件 2) 財務状況報告の件 3) 特定費用準備資金の計画変更の件 4) 委員会構成の件 5) 規程類改定の件 6) 協賛依頼行事の件 7) 代表理事・執行理事報告 8) 各委員会、事務局報告 9) 2021 年度第 4 回理事会議事録	全会一致で承認／確認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認／了承 了承 了承 全会一致で承認
2021/11/5	1) 会員入退会の件 2) 財務状況報告の件 3) 委員会構成の件 4) 定期講演会講演論文のJGPPへの同時投稿希望の件 5) 代表理事・執行理事報告 6) 各委員会、事務局報告 7) 2021 年度第 5 回理事会議事録	全会一致で承認／確認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 了承 了承 全会一致で承認
2021/12/17	1) 会員入退会の件 2) 財務状況報告の件 3) 委員会構成の件 4) 規程類制定・改定の件 5) 次年度事業計画の件 6) 次年度予算の件 7) 記念事業について 8) 名誉会員候補者・終身会員候補者提案の件 9) 事務局職員賞与の件 1 0) 代表理事・執行理事報告 1 1) 各委員会、事務局報告 1 2) 2021 年度第 6 回理事会議事録	全会一致で承認／確認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 継続審議 継続審議 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 了承 了承 全会一致で承認
2022/2/18	1) 会員入退会の件 2) 特定費用準備資金計画変更の件 3) 財務状況報告の件 4) 2022 年度事業計画の件 5) 2022 年度予算の件 6) 2022 年度資金調達及び設備投資の見込みについて 7) 2022 年度役員候補者推薦の件 8) 2021 年度日本ガスタービン学会賞審査結果 9) 事務局職員給与の件	全会一致で承認／確認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認

	1 0) 他学協会からの協賛行事依頼の件 1 1) 代表理事・執行理事報告 1 2) 各委員会、事務局報告 1 3) 2021 年度第 7 回理事会議事録	全会一致で承認／了承 了承 了承 全会一致で承認
--	--	-----------------------------------

(2) 総会

開催月日	議 事 事 項	会議の結果
2021/4/16	公益社団法人 日本ガスタービン学会 2020 年度通常総会 第 1 号議案： 計算書類および財産目録の件 第 2 号議案： 理事選任の件 第 3 号議案： 監事選任の件 第 4 号議案： 名誉会員候補者の件 第 5 号議案： 終身会員候補者の件	賛成過半数により承認 賛成過半数により承認 賛成過半数により承認 賛成過半数により承認 賛成過半数により承認

3. 各委員会の活動

(1) 倫理規定委員会

委員長 笠 正憲                      他 4 名                      開催なし

2021 年度において特に倫理規定に関する問題提起や規程の見直し発議はなし。

(2) 自己点検委員会

委員長 笠 正憲                      他 4 名                      開催 1 回 (E-mail による審議)

2021 年度において日本ガスタービン学会が主催した事業について、各事業主体の委員会に自己点検チェックリストに基づく自己点検を依頼し、その結果について確認した。

(3) 運営委員会

委員長 辻田 星歩                      他 11 名                      開催 7 回

庶務、会計、渉外、その他学会運営に関する事項を担当した。

(4) 企画委員会

委員長 黒木 英俊                      他 10 名                      開催 1 回

前年度までの企画委員会での議論、検討内容を振り返り、学会活性化に向けた事業の企画、会員数増強に向けた検討、学会のマスタープランの策定など、学会の将来構想に関する議論を行った。

(5) 国際委員会

委員長 渡辺 紀徳                      他 14 名                      開催 3 回

例年 ASME Turbo Expo に展示ブースを出展しているが、今年度は同会議がコロナ禍によりオンライン開催となったため実施できなかった。今後も Participating Organization として参加する予定であり、2022 年の出展について ASME との契約を更新した。中国で開催予定だった ACGT2020 は 1 年延期され、2021 年 8 月に青島で開催される計画であったが、コロナ禍により中国の実行委員のみ現地に集合し、その他の参加者はオンラインでハイブリッド開催された。次の ACGT は従来計画通り 2022 年に韓国で開催することとなり、日中韓印の共催国で実施者会議を行った結果、2022 年 8 月に Gangneung (カンヌン) で開催されることになった。また、IGTC2023 準備委員会の会場選定などの準備活動に協力した。

(6) アドバイザリー委員会

委員長 田沼 唯士                      他 37 名                      開催 1 回

2020 年度および 2021 年度の活動状況およびトピックス (学会創立 50 周年記念事業、IGTC2023 Kyoto) の概要説明を受け、コロナ禍での学会の活動方針や学会活性化 (会員増強、各種広報活動) に関する議論と質疑応答を行った。委員より得られた提言や意見は、運営委員会に報告した。

(7) 学術講演会委員会

委員長 渡邊 裕章                      他 14 名                      開催 6 回

第 49 回日本ガスタービン学会定期講演会をオンラインで開催した。また、ガスタービン市民フォーラム 2021 をオンラインにて開催した。

(8) 集會行事委員会

委員長 姫野 武洋                      他 14 名                      開催 6 回

集會行事の企画・実施・資料集発行等を担当した。今年度はコロナ禍により、設備見学および技術懇談会を目的とした見学会、ガスタービン専門分野の講義・講演と技術者同士の交流を目的とした若手技術者交流会は次年度へ延期となった。一方、学生および若手技術者を対象とした第 33 回教育シンポジウム、ならびに、「持続可能社会の実現に向けたガスタービンの最新技術動向」をテーマとした第 50 回ガスタービンセミナーをオンラインで開催した。また、学術講演会委員会と共催し、オンライン企業見学会を実施した。

(9) ガスタービン技術普及委員会

委員長 高橋 徹                      他 16 名                      開催 7 回

定期講演会と併催するガスタービン市民フォーラムの講師選定し、学術講演委員会に答申した。また、教育シンポジウムの講師を選定し、集會行事委員会に答申した。学会 50 周年に予定される教科書改訂（改訂第二版）の発刊に向け、改訂方針の策定や執筆者の選定、執筆依頼を行い、執筆原稿の確認作業等を行った。

(10) 学会誌編集委員会

委員長 新関 良樹                      他 28 名                      開催 6 回

学会誌の企画・編集・発行に関する事項（特集記事の企画・執筆依頼・校正、各号の編集・発行等）を担当した。特集として、2021 年 3 月「水素・脱炭素燃料の最新動向(その 1)」、2021 年 5 月「水素・脱炭素燃料の最新動向(その 2)」、2021 年 7 月「ガスタービン/ジェットエンジンにおけるセラミック材料・コーティング技術」、2021 年 9 月「ガスタービン計測技術とデータ活用の最新動向」、2021 年 11 月「至近の火力電源の運用・建設状況と将来火力発電技術の展望」、2022 年 1 月「構造解析技術の最新動向／第 49 回定期講演会(online)報告」を企画・編集した。また、特集企画以外の記事についても検討し、研究・開発・設計技術者からユーザー各社の技術者まで、幅広い読者に関心を持って頂ける内容となるように努めた。また、関連規程類の見直しを行った。

(11) 論文委員会

委員長 山本 誠                      他 12 名                      開催 12 回 (内 E-mail 会議 11 回)

学会に投稿された和文及び英文技術論文の査読、電子版英文論文集 International Journal of Gas Turbine, Propulsion and Power Systems (略称 JGPP) の編集・発行を行った。JGPP は Vol. 12, No. 2~4 および Vol. 13, No. 1 の計 4 号が発行された。オンライン投稿・審査システムとして Editorial Manager、JGPP の著作権表記方法として Creative Commons への移行を完了した。また、技術論文投稿要領の改定を行った。

(12) ガスタービン統計作成委員会

委員長 村田 章                      他 8 名                      開催 2 回 (内 E-mail 会議 2 回)

2020 年の国産ガスタービン及び過給機生産に関する統計資料をまとめ、学会誌 2021 年 9 月号(Vol. 49 No. 5) に掲載した。また、生産統計資料集作成発行要領の改定を行った (2021 年 7 月 12 日)。

(13) 産官学連携委員会

委員長 岸部 忠晴                      他 14 名                      開催 3 回

ガスタービン・ジェットエンジンに関する研究開発プログラムの具体化方策や、学会の産官学連携促進活動について検討を行った。航空用ガスタービン技術に関する共同研究プロジェクトについて、ガスタービンを考える会の活動に対して助言を行うとともに、調査研究委員会で実施中の SIP 及び NEDO プロジェクトに対して助言を行った。また、コロナ影響下における地域産業界との懇談会について代替案を含めた検討を行った。

(14) 広報委員会

委員長 鈴木 伸寿 他 7 名 開催 1 回

関連学会のホームページ・動画登録状況を参考とし、当学会でのホームページのあり方について討論した。動画は当学会で公式チャンネル登録を行い、コンテンツを徐々に増やしていくものとして具体的内容について検討を行った。

(15) 表彰委員会

委員長 福泉 靖史 他 4 名 開催 2 回 (内 E-mail 会議 2 回)

2021 年度日本ガスタービン学会賞候補の募集を実施し、学会賞審査委員会の設置を行った。また、学術講演会委員会と協力して、第 49 回定期講演会で講演発表した学生優秀講演賞の選定と表彰を行った。

(16) 次年度役員候補者等推薦委員会

委員長 福泉 靖史 他 4 名 開催 2 回 (内 E-mail 会議 2 回)

2022 年度に就任する理事ならびに各委員会委員長の候補者の人選を進め、理事会へ推薦を行った。

(17) 終身会員候補者選考委員会

委員長 太田 有 他 4 名 開催 1 回

規定に従って終身会員候補者を選考し、候補者原案を運営委員会に提案した。

(18) 調査研究委員会 (材料データベース調査研究委員会)

委員長 川岸 京子 他 11 名 開催 1 回

航空用ガスタービンに関する国内共同利用材料データベースの構築に向けたプロジェクトを 2020 年 4 月より SIP 事業として開始した。月 1 回のプロジェクト会議、および素材関係、ブレード材、ディスク材など担当ごとの会議によって事業を推進中。また、「航空機エンジン向け材料開発・評価システム基盤整備事業」が新規 NEDO 事業として 2021 年 5 月に採択され、事業を開始した。コロナ禍を踏まえ、各プロジェクトの進捗状況についてはメールにて共有するとともに意見交換を行った。

(19) 将来ビジョン検討委員会

委員長 高橋 徹 他 9 名 開催 0 回

2019 年度作成した報告書を企画委員会に提供した。

(20) 男女共同参画推進委員会

委員長 川澄 郁絵 他 5 名 開催 6 回

12 月にオンラインイベントを実施。今期は学生を対象に活動を行い、ガスタービン業界の現場感を味わい、業界を身近に感じてもらうことを目的として教育シンポジウム翌日に各社の働き方と仕事に関する講演、および若手技術者と学生との小グループディスカッションを行った。様々な働き方の参考と、業界のイメージをポジティブにするような活動ができた。

(21) エキスパート委員会

委員長 船崎 健一 他 3 名 開催 1 回

技術普及委員会からの中高校生向けの簡単な入門書作成について相談があり、関係者間での協議を重ね、エキスパート委員会を取り纏め等の中心となって入門書作成に取り組むことで合意が得られ、執筆作業に入った。委員会内での検討の結果、高校生及び大学 1、2 年生までを読者層として想定して原稿を作成した。創立 50 周年記念事業実行委員会及び技術普及委員会に途中の内容を報告しつつ、原稿の完成度を高めていき、2021 年度末に脱稿することができた。次年度に向けては、当該入門書作成を活用した初心者向けの講演会、模擬授業など、シニア会員を主たる講師としたイベントの展開などを検討していくことを予定している。

(22) 学会賞審査委員会

委員長 船崎 健一 他 8 名 開催 2 回

本年度は、学会賞審査の年度にあたる。自薦他薦および論文委員会から推薦された論文や技術に対して、専

門の見地から審査する審査員を選出して、慎重かつ公正な審査を実施した。2022年1月21日に技術賞のヒアリングを含む最終審査会を開催し、論文賞2件、技術賞2件、奨励賞1件の候補を選出した。

(23) 創立50周年記念事業実行委員会

委員長 渡辺 紀徳                      他9名                      開催4回

学会創立50周年事業の計画を立案、決定し、準備活動を行った。8項目の事業それぞれについて担当委員が準備を進めた。記念式典・講演会を対面で実施する方針で、コロナ禍の状況を見ながら2022年秋の開催を目指すこととした。

(24) IGTC2023 準備委員会

委員長 寺本 進                      他12名                      開催3回

2023年秋に開催予定の次回国際会議準備のために本委員会を立ち上げた。候補となる会場の比較検討を行い、2023年11月26日(日)-30日(木)に京都国際会館にてIGTC2023を開催することを国際委員会に提案した他、開催方式に関する議論を行った。

(25) 功労賞候補者選考委員会

委員長 太田 有                      他4名                      開催1回(内E-mail会議1回)

規定に従って功労賞候補者を選考し、候補者原案を理事会に提案した。

(26) 永年賛助会員表彰候補選考委員会

委員長 太田 有                      他4名                      開催1回(内E-mail会議1回)

規定に従って永年賛助会員表彰候補を選考し、候補者原案を理事会に提案した。